

施策	5302 生涯スポーツの推進							
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正		
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有		
対象	市民全般							
施策が目指す姿	市民の健康・体力作りやスポーツに親しむきっかけづくりとなる各種大会・教室等の開催等を図ります。							
成果指標	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率 							
目 標 達 成 状 況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	成果指標1 [人]	予定	9,700.00	10,200.00	11,000.00	13,000.00	15,000.00	
		実績	23,775.00	27,097.00	21,808.00	17,366.00		
	成果指標2 [%]	予定	62.00	65.00	70.00	75.00	80.00	
		実績	90.00	91.00	91.00	80.04		
		単位コスト	724.51	796.30	850.77	777.34		
	成果指標3 []	予定						
		実績						
		単位コスト						
	成果指標4 []	予定						
		実績						
		単位コスト						
トータルコスト (千円)	予定	76,822	71,823	79,222	62,615			
	実績	65,206	72,463	77,420	62,218			
内 部 評 価	貢献度	上位基本施策の目標指標「大会・教室への市民満足度」を向上させるためには、各種大会や教室の開催が必要であることから本単位施策の目標達成による貢献度は高い。						
	達成状況	施策目標である「スポーツ大会参加者数」は一部大会参加人数の見直しにより前年度より減少したが、「教室参加充足率」とともに目標値を達成することができた。						
	課題	更に多くの市民がスポーツに親しむことができるようなスポーツ大会を検討する。						
	取組方針	運動が苦手な市民に運動するきっかけづくり図るため、市民の身近なところで開催できるよう種目の検討を図る。						
外 部 評 価	<p>成果指標の目標はいずれも達成しており評価できる。次期計画では現状に即した目標値を検討し、さらに高い目標に取組まれない。</p> <p>そのためにも、スポーツ大会については、週末に若者が参加しやすいメニュー・種目の検討や周知方法に工夫を求めたい。</p> <p>また、下位の事務事業には、福祉分野（スポーツによる健康増進関連事業など）の事業の紐づきが見られないことから、次期計画には施策と事務事業の紐づきの見直しも反映されたい。</p>							
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度	
	555901	スポーツ振興基金積立金				3,772	100	
	556304	生涯スポーツ振興事業費（都賀）				1,358	100	
	556305	生涯スポーツ振興事業費（西方）				673	100	
	556803	わたらせスカイスポーツ体験事業費				1,638	100	
	737201	第77回国民体育大会開催関係事業費				681	100	
	556302	生涯スポーツ振興事業費（大平）				3,098	99	
	555601	少年スポーツ振興事業費（栃木）				3,192	98	
	555301	スポーツ大会開催委託事業費（栃木）				21,212	96	
	556306	生涯スポーツ振興事業費（岩舟）				5,787	95	
555701	中高年スポーツ振興事業費（栃木）				834	94		

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	555301	事業区分	02	行政的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	スポーツ大会開催委託事業費(栃木)										主	5302	スポーツの推進		生涯スポーツの推進	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ振興係					担当者	桑谷昌訓					従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		スポーツ基本法		事業期間	H18 ~ H33 年度			全体事業費 (人件費除)	196,499		千円		

事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういつ方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・栃木市民スポーツフェスティバルの開催 ・県南五市対抗親善駅伝競走大会への参加 ・都市対抗駅伝競走大会への参加 ・その他各種大会の開催及び参加 【主要事業】					達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) ・各種スポーツ大会の開催及び参加により、生涯スポーツを推進し、市民の健康保持、増進を図る。 ・本市を代表し、各種の大会に参加する選手の競技力の向上を図る。				
	成果 施策 目標	・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率									

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	平成27年度		平成28年度		
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	・栃木市民スポーツフェスティバルの開催 ・県南五市対抗親善総合競技大会の開催 ・県民スポーツ大会への参加 ・栃木市学童軟式野球大会の開催 ・栃木市学童フットベースボール大会の開催 ・県南四市スキー大会の開催 ・栃木市ウォーキング大会 ・その他各種大会の開催及び参加 【成果】 雨天のため中止の大会があり、参加者数が減少したが市民の健康増進が図られた。		・栃木市民スポーツフェスティバルの開催 ・県南五市対抗親善総合競技大会の開催 ・県民スポーツ大会への参加 ・栃木市ウォーキング大会 ・その他各種大会の開催及び参加等 【成果】 栃木市民スポーツフェスティバルの参加人数を再調査したところ観客数まで含まれていたため参加数は減少したが市民の健康増進は図られた。	
	県支出金	0	0				
	地方債	0	0				
	その他特財	457	4,487				
	一般財源	16,371	11,475				
	事業費 a	16,828	15,962				
	人件費 b	5,250	5,250				
減価償却費 c	0	0					
総事業費 a+b+c	22,078	21,212					

指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	大会参加種目総数	大会参加競技種目数 H28目標値 50種目	種目	妥当	有	適正	有効	無	有
結果指標 2	参加者数	大会参加者総数 H28目標値 20,000人	人	妥当	有	適正	有効	無	有

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・競技スポーツの経験者の掘り起こしを行うとともに、大会参加者の増加と競技力の向上を図る。								
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考									
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	555601	事業区分	02	行政的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	少年スポーツ振興事業費（栃木）										主	5302	スポーツの推進		生涯スポーツの推進	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ振興係						担当者	桑谷昌訓				従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		スポーツ基本法		事業期間	H18 ~ H33 年度				全体事業費 (人件費除)	46,440		千円	

事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 小中学生を対象とした各種スポーツ大会・教室等の開催 ・少年スキー教室 ・少年ラグビー教室 ・少年陸上教室 ・小・中ハンドボール大会 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 小・中学生を対象とした、各種スポーツ教室・大会等を開催し、スポーツに親しむことによりスポーツ人口の底辺拡大を図る。					
	成果 施策目標	・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率											

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容		その成果		平成27年度		平成28年度		事業の事後評価					
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	【事業の内容】 少年スキー教室、少年ラグビー教室、少年陸上教室、少年サッカー教室、小・中学校ハンドボール大会を開催することにより、スポーツ人口の底辺拡大を図る。 【成果】 前回参加した方の参加の継続と、経験者の紹介及び広報等での周知を図ったが、小・中学校ハンドボール大会参加チームが減少したため参加者数が減少した。	【事業の内容】 少年スキー教室、少年ラグビー教室、少年陸上教室、少年サッカー教室、小・中学校ハンドボール大会を開催することにより、スポーツ人口の底辺拡大を図る。 【成果】 経験者の紹介及び広報等での周知を図ったがハンドボール参加チームの増加に繋がらなかった。小中学校に周知を図ったが、スキー教室参加者が減少した。	[事業の内容]		[事業の内容]		妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地	
	県支出金	0	0			[事業の内容]		[事業の内容]								
	地方債	0	0			[事業の内容]		[事業の内容]								
	その他特財	2,776	2,229			[事業の内容]		[事業の内容]								
	一般財源	0	213			[事業の内容]		[事業の内容]								
	事業費 a	2,776	2,442			[事業の内容]		[事業の内容]								
	人件費 b	750	750			[事業の内容]		[事業の内容]								
減価償却費 c	0	0	[事業の内容]		[事業の内容]		妥当	有	適正	有効	無	有				
総事業費 a+b+c	3,526	3,192	指標名	算出方法		単位										
結果指標 1	1,270.00	1,254.00	参加者数	年間参加者数 H28目標値 1,300人		人										
結果指標 2	18.00	18.00	開催日数	開催総日数 H28目標値 18日		日										

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)					
	・子どもの健全育成に対応した競技種目を開催することにより、より多くのスポーツに親しむ機会の拡大を図る。 ・子どもの人口減少化に伴い、スポーツ教室・大会等の内容について検討する。					

事後評価備考	楽しく参加できるスポーツ教室を開催し、小中学生のスポーツ人口の拡大を図るとともに、期間の限られているウィンタースポーツを気軽に参加できるスキー教室の役割は重要である。					
--------	---	--	--	--	--	--

事 様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	555701	事業区分	02	行政的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策			単位施策												
事業名	中高年スポーツ振興事業費（栃木）										主	5302	スポーツの推進			生涯スポーツの推進											
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ振興係						担当者	桑谷昌訓				従															
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		スポーツ基本法		事業期間	H18 ~ H33 年度			全体事業費 (人件費除)	1,046		千円													
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 各種スポーツ大会・教室等の開催 ・市ゲートボール大会 ・還暦古希野球大会等 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 中高年を対象とした各種スポーツ大会等を開催することにより、健康体力づくりの増進を目指し、生涯スポーツの推進を図る。															
	成果 施策目標	・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率																									
単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込		事業の内容 市ゲートボール大会 還暦古希野球大会の開催 【成果】 中高年を対象とした各種大会を開催することにより、健康体力づくりの増進、スポーツ人口の拡大を図られた。										事業の内容 市ゲートボール大会 還暦古希野球大会の開催 【成果】 前回参加したチームの参加の継続と周知を図ったが還暦古希野球大会参加チームが減少した。													
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0																					県支出金	0	0	地方債
事業費・指標の推移	結果指標 1	901.00	780.00	結果指標 2	3.00	3.00	指標名	参加者数	年間参加者数	H28目標値 900人	単位	人	事業の事後評価	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有		
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・誰でも気軽にできるスポーツ種目を開催することにより、より多くのスポーツに親しむ機会の拡大を図る。 ・生涯スポーツの普及により健康づくり、体力づくりを促進。併せて、認知症予防を図る。																										
事後評価備考	高齢化社会が続く中で、生涯スポーツの推進は重要である。個人による健康づくり、体力づくりを促すことも必要であるが、気軽に参加できるイベントを企画することも不可欠である。																										

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	556302	事業区分	02	行政的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策			単位施策			
事業名	生涯スポーツ振興事業費（大平）										主	5302	スポーツの推進			生涯スポーツの推進		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 大平スポーツ振興係						担当者	関根和彦				従						
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H18 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	28,800 千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・剣道大会 ・柔道大会 ・弓道大会 ・各種スポーツ教室 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 各種スポーツ大会、教室を開催し、スポーツの普及促進を図る。						
	成果 施策目標	・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率																
単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込																
事業費・指標の推移	国庫支出金	0																
	県支出金	0																
	地方債	0																
	その他特財	0		204														
	一般財源	1,651		1,394														
	事業費 a	1,651		1,598														
	人件費 b	1,500		1,500														
減価償却費 c	0		0															
総事業費 a+b+c	3,151		3,098															
結果指標 1	16.00		16.00		種目数	スポーツ教室開催種目数		H28目標値	16回		単位	種目						
結果指標 2	409.00		437.00		参加人数	マラソン大会参加人数		H28目標値	440人		単位	人						
事業の事後評価	妥当性	妥当		コスト削減の余地	無		受益者負担	適正		上位貢献度	有効		類似事業の有無	無		成果向上の余地	無	
	妥当	無		適正	有効		無	無		無	無		無	無				
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 多様なスポーツ大会及び教室を開催することにより、子供から高齢者までがより多くのスポーツに親しむ機会の拡大を図った。																	
事後評価備考																		

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	556303	事業区分	02	行政的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	生涯スポーツ振興事業費（藤岡）										主	5302	スポーツの推進		生涯スポーツの推進	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 藤岡スポーツ振興係						担当者	加藤栄一				従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	旧藤岡町スポーツ振興計画				事業期間	H25 ~ H33 年度			全体事業費 (人件費除)	1,920		千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 各種スポーツ教室・大会を開催する。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 幼年から中年までそれぞれの年代や興味体力に応じて、いつでも、どこでも、いつまでも運動やスポーツに親しめる生涯スポーツ環境の充実を図る。								
	成果 施策 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率 														

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容			事業の内容						
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成27年度			平成28年度					
	県支出金	0	0	(事業の内容)			(事業の内容)					
	地方債	0	0	・初心者サイクリング教室(委託)			・サイクリング教室(委託)					
	その他特財	258	189	・市民ハイキング			・市民ハイキング					
	一般財源	95	280	・ノルディック・ウォーキング教室			・渡良瀬・みかも山ウォーキングほか					
	事業費 a	353	469	・渡良瀬・みかも山ウォーキングほか			・ウォータースポーツ教室(委託)					
	人件費 b	5,025	5,025	・ウォータースポーツ教室(委託) 乗馬教室			・カヌー教室(委託)					
減価償却費 c	0	0	(成果)			(成果)						
総事業費 a+b+c	5,378	5,494	・スポーツ教室の開催により、健康体力づくりの増進、生涯スポーツの振興が図られた。			・スポーツ教室の開催により、健康体力づくりの推進、生涯スポーツの振興が図られた。						
結果指標 1	7.00	6.00	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 2	207.00	161.00	教室大会等の事業数	教室大会等の事業数 H28目標値：5教室	事業		妥当	無	適正	有効	有	有
			教室大会等の参加者数	教室大会等の参加者数 H28目標値：300人	人							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)											
	<ul style="list-style-type: none"> ・幼年から中年まで生涯にわたるスポーツ環境の整備を図る。 市民ハイキング1回・ウォーキング2回及び3教室を市内外から参加し実施した。 											

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	556304	事業区分	02	行政的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策					
事業名	生涯スポーツ振興事業費（都賀）										主	5302	スポーツの推進		生涯スポーツの推進				
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 都賀スポーツ振興係						担当者	中島茂晴		従									
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等				事業期間	H18 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	18,840		千円						
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 子供から高齢者まですべての市民を対象として、出前スポーツやスポーツ教室・スポーツ大会等を開催することにより、健康づくり・体力づくりの増進を目指し、生涯スポーツの推進を図るとともに、児童・生徒の課外スポーツ活動に対し、専門的外部指導者を派遣し、スポーツ活動の指導を行う。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) ・出前スポーツの推進 ・各種スポーツ大会開催を支援し、スポーツの普及、市民の健康増進と体力向上を図る。 ・小中学校へのスポーツ指導等に適切な指導者を派遣する。											
	成果 実施目標							・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率											
単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込		事業の内容				事業の内容				事業の事後評価							
事業費・指標の推移	国庫支出金	0		平成27年度				平成28年度				事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地	
	県支出金	0		【事業の内容】				【事業の内容】											
	地方債	0		・出前スポーツ講師謝礼				・出前スポーツ講師謝礼											
	その他特財	0		・各種スポーツ大会開催業務委託 4件				・各種スポーツ大会開催業務委託 3件											
	一般財源	747	608		【成果】				【成果】										
	事業費 a	747	608		・スポーツ大会等を開催し、生涯スポーツの普及振興が図られた。				・スポーツ大会等を開催し、生涯スポーツの普及振興が図られた。										
	人件費 b	750	750																
減価償却費 c	0																		
総事業費 a+b+c	1,497	1,358		指標名	算出方法		単位												
結果指標 1	9.00	9.00		地域スポーツ活動指導者数	地域スポーツ活動指導者数 H28目標値 10人		人												
結果指標 2	8.00	8.00		各種スポーツ大会委託数	各種スポーツ大会委託数 H28目標値 8件		件												
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 各種スポーツ大会等を実施し、市民の健康増進と体力向上を図ることができた。																		
事後評価備考																			

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	556305	事業区分	02	行政的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策			単位施策							
事業名	生涯スポーツ振興事業費（西方）										主	5302	スポーツの推進			生涯スポーツの推進						
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 西方スポーツ振興係						担当者	青木稔彦				従										
事業の性質	2	自治事務		根拠法令等								事業期間	H23 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	6,720 千円						
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どのような方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) スポーツ教室、高齢者向け健康教室、野球大会等を開催する。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 幼年から中年までそれぞれの年代や興味体力に応じて、いつでも、どこでも、いつまでも運動やスポーツに親しめる生涯スポーツ環境の充実を図る。										
	成果 施策目標											・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率										
単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込																				
事業費・指標の推移	国庫支出金	0																				
	県支出金	0																				
	地方債	0																				
	その他特財	101		42																		
	一般財源	610		556																		
	事業費 a	711		598																		
	人件費 b	75		75																		
減価償却費 c	0		0																			
総事業費 a+b+c	786		673																			
結果指標 1	777.00		761.00		指標名	教室等の参加者数			算出方法	参加者人数 H28目標値 600人		単位	人/年		事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地	
結果指標 2	46.00		29.00		教室等の回数	回数 H28目標値 51回			単位	日/年		妥当	無	適正		有効	無	有				
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・幼年から中年まで生涯にわたるスポーツ環境の整備を図る。 ・既存事業の見直しを行う。																					
事後評価備考																						

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	556306	事業区分	02	行政的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	生涯スポーツ振興事業費(岩舟)										主	5302	スポーツの推進		生涯スポーツの推進		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 岩舟スポーツ振興係						担当者	佐柄 忠浩				従					
事業の性質	2	自治事務		根拠法令等								事業期間	H26 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	3,935 千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 生涯スポーツ振興のための事業を行う。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 生涯スポーツの振興を推進する。					
											成果 施策目標	・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率					

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込																
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	事業の内容 その成果	平成27年度	平成28年度												
	県支出金	0	0		【事業の内容】 ・生涯スポーツ振興のための事業を行う。 【成果】 ・生涯スポーツ振興のため、健康マラソン大会及び駅伝競走大会等の事業を行った。	【事業の内容】 ・生涯スポーツ振興のための事業を行った。 【成果】 ・生涯スポーツ振興のため、「栃木市岩舟健康マラソン大会」及び「栃木市岩舟駅伝競走大会」を開催した。												
	地方債	0	0															
	その他特財	723	730															
	一般財源	635	557															
	事業費 a	1,358	1,287															
	人件費 b	4,500	4,500															
減価償却費 c	0	0																
総事業費 a+b+c	5,858	5,787	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地						
結果指標 1	130.00	100.00	健康マラソン大会参加者数	H28目標値 100人	人								妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 2	550.00	600.00	駅伝競走大会参加者数	H28目標値 600人	人													

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・スポーツ振興のため、健康マラソン大会及び駅伝競走大会等の事業を行った。											

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--